



壁画制作中のムゲン

富岡甘楽自立生活サポートセンター 生活介護事業所ムゲン

最初は更生施設として構想され、完成時には法律が変わって生活介護事業所となりました。主に**ADLやIADLの自立**を目的に支援しています。また、**余暇活動の充実**にも力を入れ、**絵や創作ダンスや簡単な音楽活動などを通して情操を豊かにし、自己実現をはかれるよう支援**しています。**体力をつけるための散歩**なども欠かしません。幸い周囲の里山を囲んだ丘陵地には静かな山道や仙道が走っており、豊かな自然の景観を楽しむながら散歩ができます。**近隣の野山には、熊を除く野生動物が息息**しており、時々我々人間界に顔を覗かせます。**施設コンプリクトの洗礼を受けた事業所**として有名です。壁画は地元の三大学一高校の有志が制作してくれました。

【富岡甘楽自立生活 サポートセンター・ムゲン】
〒370-2304 群馬県富岡市後賀710
Tel.0274-64-1254(代) Fax.0274-89-1055



通所多機能型就労支援事業所 よろず屋寒春(B型&就労移行)

前橋に所在するB型と就労支援の施設です。**精肉、惣菜、移動販売を主な授産事業**としています。また、富岡の水土舎・ハム・ソーセージ製造部からの下請け仕事を引き受けています。**移動販売はお年寄り等の買い物弱者**に重宝にされています。意識的に**お客様の安否確認**も行うようになっています。名の由来は東日本大震災時に立ち上げた施設なので、当時の凄惨で無残な寒い春の記憶を留めておきたいと思ったこと、それからスウェーデンの障がい者と健常者の協働事業所・サムハルにあやかりました。グループホームで自立している人も始めており、**親からの精神的、経済的な自立を目指す**気概のある人たちが多くいます。**親に頼らない自立を目指して**、第二第三のグループホーム設置整備に意欲的です。

【よろず屋寒春】
〒370-2304 群馬県前橋市天川大島町1203-6
Tel.027-289-5420 Fax.027-289-5425



富岡・甘楽自立支援センター こすもす(グループホーム)

富岡・甘楽福祉圏域は、県内10福祉圏域では唯一、入所施設がありません。都外施設が一つ、しかし、地元定員は5名だけです。国は欧米で**大型の食住一体型入所施設の様々な弊害**が指摘されるようになると、もう大型の入所施設は作らない、**職住は分離**されてしかるべきだ、という方針転換を打ち出しました。水土舎はこの考え方に与し、地域自立をグループホームで実現して行こうと考えています。**利用料は食費、共益費、家賃、日用品費など全部込みで37,500円ポッキリ**、これ以上の徴収はありません。『**二級年金受給者が収入ゼロでも自立でき、貯金もできる**』をスローガンに支援活動を行っています。**部屋は広く一人9畳半**あります。**夜間支援体制も**整っています。

【こすもす】
〒370-2304 群馬県富岡市後賀723-7
Tel.0274-64-1254(代) Fax.0274-89-1055



相談支援事業所 もんじゅ

三障がいと児童の全ての相談を受け付けます。相談支援を通して、**より良い自立プラン**を練り上げ、**地域で自立していく方途を模索し、親の元気なうちから早々に準備を開始**する、とても大切な考え方です。親はいつまでも健在ではありません。高等部を卒業後は、時間は驚くほど速く流れます。準備しておくに越したことはありません。相談支援の真髄は**一人一人の事情や都合や個性に見合った地域自立プラン**です。地域の中で如何に自立していくか、どのような資源を利用していくべきか、その道筋を見極め、幾つかの選択肢からより確実で安心な道を選択していく。道々その場その時に合った変化も余儀なくされる。**相談支援事業所は障がいを持つ人の、とても重要な永い人生のパートナー**です。

【もんじゅ】
〒370-2304 群馬県富岡市後賀710
Tel.0274-64-1254(代) Fax.0274-89-1055



授産製品・稲作・ジャム

水土舎のブルーベリー園は甘楽富岡地区ではダントツ一番の規模です。**毎年1.2トン**ほどの収穫がありますが、**平均1グラムの粒を120万個、手作業で収穫**していることになります。収穫は7月中旬から8月末となり、盛夏と重なります。関東平野が終わり、土地が盛り上がりやがて上信越国境の山々に連なる、その端緒ですから、フェーン現象などが起こると、体から汗の湯気が立ち上り、顔から火が噴き出るように汗の飛沫がほとばしります。**ジャムに加工**します。近隣農家から**林檎とイチゴと無花果**も譲り受け、これもジャムに加工します。



ブルーベリーパフェ



オリジナルジャム



アイガモ農法



水土舎の田圃、小町峠の風景

移動支援事業所 ながれ星

水土舎では、地域の障がいを持つ人たちに**映画鑑賞や外食等の余暇活動や、行政手続や銀行や床屋さん**等様々な用足しに利用してもらおうと、移動支援事業所を開設しています。この事業を地元の障がいを持つ人たちに、ドンドン活用してもらいたいと願っております。この支援が**地域自立者の生活の潤滑油**となってくれることを期待しています。**有償ボランティアさんと作り上げる地元の財産**だと思えます。



水土舎グループホーム



- GH稲倉
- GH第二白岩荘
- GHワラビー
- GH岡本荘
- GH赤城館
- GH第二岡本荘
- GHマンダラ
- GH第三岡本
- GH白岩荘
- GH亀泉(前橋)
- GHサテライト型

※2019年4月現在10のホームがあります。定員合計 / 62名



水土舎周辺の里山風景



羽ばたけ未来へ

水土舎収穫祭



合唱発表会



北海道根室の施設訪問



東北十和田湖畔



韓国南怡島で



新潟地震被災施設慰問



キヨベル
第二次世界大戦中にマンザナル強制収容所に収容されていた日系4世、故F・K・キヨさんより遺贈されたこの鐘は、水土舎のシンボルです。キヨさんの平和への折りと遺志を水土舎は受け継ぎます。